

「多文化共生 MIRAI 会議 in 信州」を 7月26日(土)に開催します！

県内の在住外国人数は約4万7千人(令和6年末時点)で、10年前の約1.5倍に増加する中、国籍や文化などの異なる人々が、違いを認め合い多様性を尊重する多文化共生社会の実現が一層重要となっています。こうした現状を踏まえ、多文化共生意識の啓発及び醸成を目的としたイベントを開催します。

1 内 容

第1部：わたしのストーリーが、信州を変える ～多文化共生のリアルと可能性～

4名の登壇者による発表とパネルディスカッション

- ・圓山 佐登子 氏(小海町地域おこし協力隊・JICA 海外協力隊 OV)
- ・安部 宏美 氏(地球人ネットワーク in こまがね・JICA 海外協力隊 OV)
- ・グエン・ハー・チュイ 氏(長野県ベトナム交流協会副会長 ほか)
- ・ムヒブル・ラフマン 氏(長野県立大学グローバルマネジメント学部2年)

第2部：「世界がもし100人の村だったら」

～想像してみよう、違いの中で起きること～

ワークショップを通して多様性を学びます

ファシリテーター：佐藤 利春 氏(任意団体ラマ色コラボ・JICA 海外協力隊 OV)

2 対象者

多文化共生や異文化理解に興味関心がある県民の皆様

3 日 時

令和7年7月26日(土) 13:30～16:30

4 場 所

まちづかいの拠点 R-DEPOT

(長野市南長野西後町 610-12)

5 申込方法

定員 40名(先着順) / 参加無料

7月21日(月)までに右の二次元コードからお申込みください。



【多文化共生とは？】

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

(総務省：多文化共生の推進に関する研究会報告書より)

(問合せ先)

担 当 県民文化部県民政策課多文化共生係
岩本、小林

電 話 026-235-7132(直通)
026-232-0111(代表) 内線 2520

F A X 026-235-7284

E-mail tabunka@pref.nagano.lg.jp